



※学校だよりのタイトル『羽ばたく』は、甲府市出身の宮沢和史さんに作詞作曲していただいた、舞鶴小学校の校歌の歌詞の一節です。「ふるさとを愛し、羽ばたく子に」になって欲しいとの願いをこめてタイトルとしました。

## 運動会へのご協力をありがとうございました

分散登校から始まった2学期でしたが、全員がそろうというのは、ただ単に数が倍になったというのではなく、子ども達の気持ちにも大きな影響を与えるものだと感じました。

13日から全員がそろい、21日からは運動会特別日課となり、当日は台風の影響が心配されましたが、秋空のもと無事に「秋季大運動会」を終えることができました。コロナ感染対策のため、昨年度以上に内容も運営も簡素化を試みた「与えられた条件の中、できることを行う」運動会となりました。

この間、保護者の皆様には、子ども達の準備やコロナ感染対策を含めて健康管理にご協力を頂きましたこと、また当日は、昨年に引き続き、入場規制のある中、参観に臨まれる素晴らしい姿に「さすが、舞鶴小の子ども達の保護者」と感銘を受けさせていただきましたこと、など多くのことに舞鶴小保護者の皆様の「思い遣る心」を感じさせていただきました。この場をお借りし、改めて感謝申し上げます。

### 開会式

開会式は、校内放送で行いました。児童会役員の素敵な挨拶に続き、赤組・白組の代表による「決意表明」が行われました。ハキハキとした、とても素晴らしい態度で、見る者を感動させてくれました。



### 1・2年生：リズムなわとび

1年生は、初めてのリズムなわとびでしたが、1学期から取り組んでいた成果を見事発揮しました。2年生は、1年間のアドバンテージがあるため、より落ち着いてなわをまわすことができました。最後の決めのポーズも立派でした。



### 1年生：ようい ドン!

1年生のかけっこは、はじめに名前を呼び上げて「ハイ」と返事を全員がしてからスタートとなりました。どの子もまっすぐにゴールを目指して走り抜けました。半年間で、子ども達はずいぶん成長したと思いました。



### 2年生：つないで ツナイデ

2年生は、折り返しリレーをしました。リングバトンをもらうタイミングや落とさないでバトンの受け渡しをする難しさがありますが、練習の成果をしっかりと発揮して、「つないで」いました。この経験が高学年のリレーに生きてくると思います。



### 3年生：まいづるタイフーン3号・リズムなわとび

コーンをいかに早く回るかが勝負の分け目になる競技で、円の中心の子は引っ張り、回る子はスピードを落とさず回るため、2人のコンビネーションが勝負のポイントとなります。3年生になると力も出てきますので、見ていて迫力がありました。

3年生の曲と4年生の曲が異なるので、中学年のリズムなわとびは、学年ごとに行いました。1学期は、1年生に上級生として教えてあげる場面もあり、低学年バージョンの最後の3年生は、一つ一つの動きに注意して跳んでいました。



## 4年生：リズムなわとび ・どっちけるボール

反対に4年生は、高学年バージョンに挑戦しました。朝の運動の時間では、5・6年生と一緒に跳ぶため、運動会の練習でも、5・6年生を手本にしなから一つ一つの技を覚えていました。

4年生の競争競技は、大きなネットに入れられた2つのボールを2人で蹴って運ぶ折り返しリレーでした。接触を避けるため、2人ともフラフープを持って、足のみが頼りです。練習では「どっち」に行くか分からなかったボールを本番では上手に運ぶことができました。



## 5・6年生：リズムなわとび

5・6年生は、アップテンポの曲に合わせてなわとびをしましたが、練習の時から、立つ姿勢やテンポに合わせて跳ぶこと、曲の節目で折り返し元の位置に戻ることなどから、足の曲げ具合に至るまで、細かい部分の表現に取り組んでいました。練習の成果通り、見る人に感動を与えたリズムなわとびは、さすが5・6年生と思いました。



## 5年生：舞鶴関所破り

5年生の競争競技は、「運も実力のうち」とも言える、関所役にジャンケンで勝つと先に進むことができる折り返しリレーでした。負けても諦めず、次に進めようとする姿は立派でした。また、周りの友達の応援もプレーヤーに勇気を与えてくれました。

## 6年生：心を1つに！

2人で2本のバドミントンのラケットを使い、ボールを挟みながらハードルを越えたりゲートにくぐったり、最高学年らしく6年生の競争競技は、難しい内容でした。プレーヤー同士が気持ちを合わせて障害物をクリアして走る姿に、最高学年の逞しさを感じました。



## 閉会式

今年度の優勝は白組でしたが、両チームとも全力を尽くして取り組みました。勝ち負けがあるのは運動会の要素ですが、友達がいるからこそ勝負ができる楽しさが味わえる、力を合わせる友達がいるからこそチームプレーの大切さが分かる等、運動会を通して、子ども達は全力を出すことや友達の大切さを学んでくれたと思います。

## 6年生の係活動

運動会の内容は簡素化しましたが、運営していくには、6年生の力が欠かせません。ラインを引いたり児童用の椅子を消毒したりと6年生は最高学年として係活動に取り組みました。低学年の子ども達を助けたり、手本になったりして取り組む中で、「羽ばたく」日に向けて、最高学年としての自覚と誇りを持ってあゆむ子になって欲しいと思います。



## 地域の皆様ありがとうございます「秋の交通安全週間」

秋の交通安全週間ということで、安協の会長さんをはじめ、大勢の方が子ども達の安全指導をしてくださりました。お子さんが春日小時代に在籍していた方と話をすると、「子ども達の数もだいぶ減ってしまった。」とのことでした。学区が広く児童数が少ない割に、交通量が多いので、地域の方に見守っていただけることを本当にありがたく思いました。



HPには、子ども達の学校での様子も載せてありますので、こちらもご覧下さい。